



第18回 学校に泊ろう！



令和6年7月27日(土)から28日(日)にかけて、5年ぶりに「学校に泊ろう！」を開催しました。

開会式の後、西小学校校庭で打上げ花火を行いました。50発以上の大小きらめく火花に児童からは大きな歓声が上がりました。

翌日は、地域が作成した大きな特設プールで鮎のつかみ取りを行いました。

その他、お化け屋敷体験、スイカ割り、うちわ作りと休む間もなくイベントが目白押しでした。

久しぶりの実施ということもあって、怪我や事故などの無いよう、まちづくり推進委員会では有識者を交えて十分な準備を行い、開催しました。

おかげさまで普段の生活では味わえない貴重な体験ができました。

参加いただいた方々、お手伝いいただいた方々、ありがとうございました。

宿泊体験復活「学校へ泊ろう！」

事業部会

第18回目となる今回、多くの方々のお手伝い、ご協力のもと、コロナ禍以来実施を見合わせていた宿泊体験を5年ぶりに名前の通り再開することができ、64名と大変多くの西小児童が参加してくれました。

打上花火の後の体育館でのお泊りは、仲の良い友達と興奮気味でなかなか寝付けないようでしたが、きれいで快適な体育館でいつの間にかぐっすり楽しい夢を見ることができたようでした。翌日は、アユのつかみ取りを体験してもらいました。少しおっかなびっくりの子、アユと一緒にダイブして泳ぐ子…自分の手で捕まえたアユはその場で塩焼きにし、その味は一緒に用意した塩むすびとともに大好評でした。他にも、お化け屋敷や縁日体験、スイカ割りや思い出うちわ作りと、3年生から6年生の学年縦割りのグループで協力し、上級生の子ども達が下級生の面倒をよく見ながら、笑顔いっぱいの2日間となりました。

その裏では、今回も地域の方や保護者の方、西小の先生方のお手伝いをたくさんいただきました。子ども達が毎年楽しみにしてくれている「学校へ泊ろう」が今後も続けていけますよう、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



バス研修〔地域のまちなみを楽しもう!〕

今年のバス研修では、群馬県の川場村まで行ってきました。当日は雨が降ったり止んだり、あいにくの天候でしたが、たくさんの方が参加してくださいました。

まずは、「遊べる、美味しさあふれる道の駅・川場田園プラザ」へ向かいました。もう一度利用したい道の駅ランキングで1位を獲得したそうですが、魅力あるお店がいろいろあり、やはりまた行きたいと思ってしまいました。

そのあとは、鎌倉建長寺を本山とする臨済宗の禅寺「花寺 吉祥寺」と、1907年創業の「土田酒造」の酒蔵を見学しました。雨でも風情のある禅寺では皆さん思い思いに過ごし、歴史ある酒造では3種の日本酒の試飲を堪能しました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



第21回歳末チャリティ餅つき大会

令和6年12月7日(出)



毎年恒例の餅つき大会を行い、つきたてのお餅の販売を行いました。

今年も大勢の方に協力いただき50kg

のもち米が瞬く間にあんこ餅、きなこ餅に変わりました。

また西小学校1年生31名が子ども用の杵で餅つき体験を行いました。自分たちでついたお餅を地域のお母さんにあんこで包んでもらいお土産に持って帰りました。

今年もテントの前に行列ができるほど大勢の方に購入していただき、あっという間に完売できました。ありがとうございました。

☆今年度決算

売 上	75,500円
歳末助け合い募金へ	15,500円
西地区まちづくり基金へ	60,000円

歴史講座

今年は、「栃木県の芸術家・文化人の足跡を訪ね、功績を振り返る歴史講座」と銘打ち、栃木県立博物館名誉学芸員の柏村祐司先生による歴史講座が4回にわたり開催されました。

鹿沼市に美術館がある版画家川上澄生や、地方の実用陶器だった益子焼を芸術の高みに押し上げた陶芸家の濱田庄司のほか、県内の芸術家を支えた知識人たちの功績を紹介するもので、歴史の中に埋もれた功労者に光を当てる講座となり、参加者の皆さんは先生のお話に引き込まれていました。

西地区の皆様には長年親しまれ、開催を楽しみにしている方が続出の人気講座です。



伝統文化部会 ～文化庁伝統文化親子教室事業～

ふる里を知る子どもの郷土料理教室

西地区では、西小学校区の3年生～6年生を対象に、地域の未来を担う子ども達に郷土料理の「しもつかれ」をはじめ、季節の旬の素材を使ったふる里の味に親しんでもらう調理実習とその料理の成り立ちや歴史を知るための講義で構成され、吉野ひろみ先生の指導の下完成した料理を試食する子どもたちは満面の笑みを浮かべながら頑張っています。



西地区ひまわり太鼓

私たち、西地区ひまわり太鼓は、講師に和太鼓「楽」代表・川俣弘子先生と、リーダー・川俣竜仁先生を迎え、小学生・中学生、そして大人と幅広い層のメンバーで元気いっぱい練習しています。また、西地区大運動会やふるさと宮まつり、中央生涯学習センターの文化祭など多くのイベントで演奏しています。貸太鼓協力は、小野崎太鼓店様です。

今後とも、応援よろしくお願いします。



環境部会

今年度は、美化清掃活動や花いっぱい運動を中心に活動しました。

美化清掃活動は、地域ボランティアの方々と毎月第3土曜日、コミュニティセンター周辺の清掃活動をしました。

景観美化活動の取組みとして、コミュニティセンター正面にシクラメンやパンジー等を植えました。

これからも花と緑に包まれた潤いのある美しいまちづくりに貢献できるように活動していきたいと思います。



西地区スポーツ協会

西地区スポーツ協会では、地域の皆様が気軽に参加いただけるレクリエーションを毎年開催しています。今年は、～安心して歩けるウォークアブルなまち、西地区～をキャッチコピーに「わくわく健活ウォーク」を10月19日(出)に行いました。3kmの歴史探索コースと、5kmの健脚コースに分かれて歩きました。ご参加いただきありがとうございました。

今後も、地域の皆さんが楽しく健康にふれあえるイベントを開催していく予定ですので、よろしくお願いします。

その他、令和6年6月22日(出)、西地区球技大会を開催し、ソフトボールとバレーボールで熱戦を繰り広げました。

また、宇都宮市民スポーツ大会にソフトボールとゴルフで参加しました。選手の皆さん、お疲れさまでした。



西地区社会福祉協議会

敬老を祝う音楽会

恒例の「敬老を祝う会」を令和6年9月17日(出) 午前10時～12時に西小学校体育館で行いました。西地区の敬老者(75歳以上)は、971名で今年度100歳をお迎えになった方が2名いらっしゃいましたが、体調を考慮して出席は辞退されました。西小児童9名のピアノ、バイオリンの演奏、一条中生徒のエレキギター演奏、日下さち子さんのピアノ、鈴木夏音さんのフルート演奏、来場者との「椰子の実」の合唱、文化庁親子伝統文化事業「西地区ひまわり太鼓」が演奏を締め括りました。

「ほうぶけん子ども食堂」が始まりました!

令和6年10月から毎月第2金曜日 午後6時～8時に、西地域コミュニティセンター2階で「ほうぶけん子ども食堂」を始めました。

西地区民児協、西地区社協、下野新聞社ほうぶけんの共催で子どもは無料、大人は200円で先着順で無くなり次第終了です。子ども達が遊ぶ場所もあります。食材等のご提供は、西地区コミュニティセンターにお知らせください!

「第3回高齢者スマホ教室」を開きました!

令和6年11月14日(休) 午後1時30分～3時に西地域コミュニティセンター2階で高齢者向けのスマホ教室を開催し20名の方が参加しました。初心者コース、初心者・中級者コースの2コースの講座で行いました。今ではスマホは、高齢者にも日常生活に欠かせないツールとなり、皆さん熱心に聴講し大変好評でした。

令和7年度も、ひまわり協議体、西地区社会福祉協議体の共催で開催をしたいと考えています。



防犯部会

＜環境点検活動＞

令和6年7月6日(出)

今年度の活動は、約20名が3つのルートに分かれ活動しました。問題箇所等は市に改善依頼しました。

＜防犯パトロール＞

9月と12月に2回、オリオン通りなどの防犯パトロールを行いました。



＜防犯講習会＞

令和7年1月18日(出)

宇都宮中央警察署東武駅交番 鈴木謙司所長による「犯罪の現状と防犯対策」～闇バイト・特殊詐欺・住宅強盗について～の講習会を開催しました。

シリーズ わたしたちのまち、再発見!! (第8回)

オリオン通り商店街

宇都宮オリオン通り商店街振興組合 代表理事 長島 俊夫 氏

宇都宮オリオン通り商店街振興組合は、昭和41年7月12日に設立され、今年度第57期目に入っております。これも偏に地域の方々のご支援があってこそと、深く感謝申し上げます。

オリオン通り商店街としては法人設立以前の昭和23年12月に発足し、一条町、江野町、曲師町の3町により構成されたことから、オリオン星座に因んで命名されました。

昭和29年には19基のネオンアーチを設置し、約500メートルの商店街として一体感を形成したことに加えて、昭和34年には東武宇都宮百貨店の竣工により、中心市街地西側の核としての拠点が形成されたことで、二荒山神社周辺商業核とを結ぶ「モール」となるオリオン通りとしての今日の宇都宮市中心市街地の原型が形成されました。

法人設立後は、昭和42年に県内初の全蓋アーケードを建設し、平成2年にはポリカーボネートを採用した自然採光に配慮した現在の形態としました。天候に左右されず安全安心な商店街として多くの市民の方々のご支持を頂いて、商店街としての集客力を高めて参りました。

現在は、中心市街地商店街として課題は山積みではありますが、その役割を果たすためにも、地域に密着した「宇都宮ならではの」を求めた活動を実行して参りたいと考えており、中でも「ワクワク・ドキドキ」を提供するために「夏休み企画・子供の遊び場空間」を設定し、栃木県伝統工芸士の作品による「お化け屋敷」と駄菓子屋と射的を併設し、本年度11回目を開催し、定着して認知度の高い事業となっております。

地域の皆様方には引き続きご指導ご鞭撻賜りますよう、紙面から失礼ではありますが、よろしくお願い申し上げます。



初代アーケード内風景(上野楽器店前周辺) 平成2年 2代目アーケード建築中風景

Voice

諸刃の剣

10数年前、地下鉄のはじの席で和服で粋な敬老の男性が携帯を操作していました。物珍しさもあって写真に収めました。

現在、車内のほぼ全員がスマホに目をやっています。

スマホは正に便利なツールです。友達とのメールや会話、写真、ナビ案内、行事の管理、交通及び現金決済の手段、その他あらゆる範囲に及びます。

特に会話の手段としてのLINEのやり取りなどは、あまりに便利過ぎて、人との会話がおろそかになってはいないでしょうか。

自分の考えを言葉としてしっかり相手に伝えることができているのでしょうか？

AIが発達すれば会話の必要性がないなど、絵文字に頼っているようでは、言語能力が衰え自分の考えが持てないスマホ脳になってしまいます。

スマホは便利なツールではありますが、諸刃の剣であることを忘れてはならないと思います。

文責 — 松岡 明直一

宇都宮市消防団第4分団

宇都宮市消防団第4分団第17代分団長の大関です。西地区の皆様には消防活動に多大なご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

地域の皆様が安心安全にお暮しいただけるよう私達消防団員は年間を通して出動、訓練、見廻等の活動をしています。今後も地域消防団として団員一同頑張りますので応援よろしくお願いします。

西小学校からのお知らせ

校舎長寿命化改修工事(～R8.1)は、令和7年2月より南校舎の改修工事に入りました。それに伴い、職員室及び来賓玄関の場所が下記のとおり変更となります。

また、学校敷地への出入りは引き続き正門及び西門からとなりますが、南校舎周りに足場を設営するため、南校舎周辺の通行が制限されます。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

- ・職員室：南校舎2階 → 中校舎2階(元図書室)
- ・来賓玄関：児童昇降口または北校舎東階段下出入口



編集後記

新型コロナが5類に移行してからまもなく2年になり、マスクを着用して外出する人も少なくなってきました。

本格的な冬の寒さもうややく落ちていて、だんだんと過ごしやすい季節になろうとしています。しかし油断は禁物です。これからも毎日楽しく過ごすためにも、より一層健康に注意していこうと思います。 編集委員一同

